



おてだま

OTEDAMA CLUB IN JAPAN

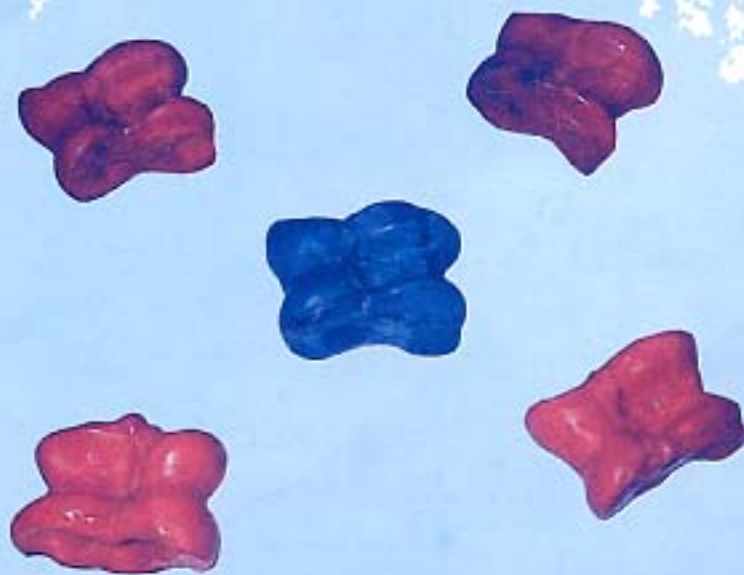
夏

1994 SUMMER

◆シリーズ1 お手玉あれこれ◆

◎羊の骨のお手玉(フランス)

この「羊の骨のお手玉」は、今年の五月、フランスのガニエール・ジャンピエールさんから、日本のお手玉の会に届いたもの。お手玉は、羊の後ろ足のくるぶしの骨を使ったもので、5個ある。1個は縞玉で青色。残りの4個は赤色。1個の大きさは、横3.5センチ、高さ2.3センチ、幅1.4センチ、重さ10グラム。遊び方は、日本のヨセグマに似ている。羊の骨のお手玉は、現存する世界最古(紀元前千年)のものと同じもので、今でもフランスはもとより、モンゴル、オーストラリアなどでも使われている。



藤本浩之輔

お手玉のロマン

「特集」◆シリーズ2 お手玉文化

◆グループ登場

- とっとりのお手玉の会
- 飯田おしなごの会

新聞の切り抜き
日本のお手玉の会
あゆみ・支部設置要綱
近況報告
お手玉メッセージ
第三回全国お手玉遊び大会
お手玉グッズ

「お手玉大好き物語」

会員 福田 環

飯田おしなごの会

会員 篠田 啓子



町の一角の小さなギャラリーで、他の展示品の間にはさまって、竹かごの中へお手玉が可愛いと並んでいました。自由に手にとって、遊んでください、と書かれています。もうひとつのコーナーには、お手玉の中味に入れるじゃす玉がっややかに光っています。

この頃じゃす玉の生えていたところ、みかけませんね。と、お手玉をなつかしそうに、とり上げた少

し白髪のおばさんがいいました。男の子が、母親と一緒に入ってきました。やがてみつけたお手玉を、二、三回と器用に受けとります。お手玉しているの、ギャラリーのおばさんが聞きました。「うん、おばあちゃん少し……」でも、今はおばあちゃんも、もうい

なけれど……」若い母親は、その会話を聞きながら、一個白円で載けるのですね。と、いって、三個もとめました。二人は嬉しそうに顔を見合

をみて、なつかしんだり、優しい笑顔になって、お手玉にふれる人達をみていて、自信が湧いてきました。お手玉の会を発足させて、丁度一年目を迎えようとしていたときでした。

それから、一カ月もなとりくみでした。日本のお手玉の会の協力も得ました。会員のアイデアも持ちよりました。お手玉で遊ぶ、お手玉の模範演技と交流、お手玉鑑賞、そしてお手玉の展示、販売もふくめて、四日間があつという間に過ぎました。

会員の手作りべんとうの差し入れなどもありました。一日中、お当番さんをした会員さん等々。みんなみんな、お手玉だあいすぎ、の人達の善意に支えられた楽しい集いとなりました。ほんとうによかった。みなさん、ありがとう。(とっりのお手玉の会代表)

会員の名称の「おしなご」とは私の育った飯田市伊豆木近村でお手玉を指している方言でした。お手玉の異名は、徳川宗賢編「日本の方言地図」(中公新書)によれば、全国で三二二種の語形を採集されているようですが、その伝播の広さに驚きました。

また、「おしなごの玉の落ち来るほどなさに過ぐる月日はかはりやはする」「開書集「西行法師」と古歌にも歌われているように、その歴史の古さにも吃驚しております。

「飯田おしなごの会」は一九九〇年に発足。顧問に熊谷元一(童叟家・写真家)・和久洋三(童具開発研究



所「WAKU」主宰・おもちの科学研究会)理事に今村由男(デザイナー・版画家)・吉川幸明(日本けん玉協会会員)の先生方にご協力いただき、会員数二十余名、入会金千円としてあります。

活動は主に飯田人形劇カーニバルの中で、「昔の遊びコーナー」に四年前から参加させていただき、お子様や人形劇の方々、世界の友達とも、お手玉おばさんの技を通し、コミュニケーションの糸口にしてあります。

これからも、我が家の孫・尚子(二・六歳)・帆奈美(六カ月など)と遊びながら、幼児のアイデアを参考に「おしなごの世界」を広めたいと思っています。

また最近、色(五行の色)・型(○・△・□)・音色・日本の伝統などとの関わりを調べ出しました。その素材も、飯田の伝統産業の「水引き」を使った「結びおしなご」から、「けいこの竹のお手玉」「折り紙」「和紙」「まゆ玉」「布地」などで作り、自然の持つ美しさを生かす工夫をしております。

いつの日か、祝いごと・お節句・敬老の日などに飾って、技を楽しみ、それが家庭の「和」「笑」につながることを信じ、また夢見ています。

(飯田おしなごの会 事務局長・長野県飯田市・六一歳)

おしなご世界展を平成六年七月二十九日〜八月二十六日まで・飯田市役所一階ロビーで開催しました。

お手玉の祖形「石なご」

―その歴史性と世界性について―

顧問 藤本浩之輔

石から袋お手玉へ

今私たちが使っている袋製のお手玉は、千七百年代に日本で作られたものであ

る。このお手玉は扱いやすいので、遊び方が多様化し、お手玉唄も数多くつくられた。上に振りあげてジャグリングする「振り技」と、床にまいて順次拾いあげていく「拾い技」が統合されたのも、袋お手玉になってからである。



袋お手玉ができて、日本の子どもたちのお手玉の技は世界一となり、豊かなお手玉文化が形成された。しかし、ここ三十年程の間のお手玉の淵落ぶりはいじりしく、このままでは、お手玉文化は日本から消失してしまいうる気が配である。

ところで、袋お手玉以前の遊びは小石でおこなわれ、「石なご」と呼ばれていた。袋お手玉を石なごと呼ぶ地方がある

のは、この古い名称が新しい袋お手玉に移転したのである。

石なごという名称は、平安時代のいくつかの和歌の中に登場している。この時代にかなり一般化した遊びであったこと

がうかがえる。

例えば、西行法師は「石なごの玉の落ちくるほどなきに過る月日はかほりやはする」とうたっている。しかし、平安時代の石なごが、どのようなルールでおこなわれたかはよくわからない。

石なごは拾い技系

私が石なごに注目し、調査を始めて二十年以上になるが、調べてみると、お手玉に押されて早く消滅したと思われる石なごは、昭和三十年代までは西日本各地に残存していた。

その遊び方には、大きくは二つのパターンがある。

一つは、一定数（五個の場合が多い）の小石を床にまき、親玉を上にあげながら、決められた数の石を拾いあげていくというものであり、もう一つは、多数の小石を集め、親玉を上にあげ、一、二、三、

四・・・と数を増やしながら拾いあげていくというものである。兵庫県（各地）のように、数え唄を歌いながら拾いあげる所もある。

石なごは、拾い技系の遊びであり、袋お手玉の拾い技は、石なごに由来するのである。

遊びは骨お手玉に

石お手玉に注目するようになると、それが日本だけでなく、アジア各地にあることがしだいにわかってきた。沖縄、ミクロネシア、ネパール、朝鮮半島、旧満州などである。

それらの地域を結んでみて、石お手玉の分布は東アジアの文化の流れにそっくりである。文化の流れにそっくりである。文化の流れにそっくりである。文化の流れにそっくりである。

その考えが大きく転換したのは、一九八三年のイギリス留学の際、大英博物館のギリシャ、ローマ室に展示してあった羊の距骨（後足のかかと部分にある小石状の骨）をみた時からである。展示の説明によると、そのゲームはアストラガリといい、日本の石なごによく似ている。

詳しい資料をもらって読んでみると、遊び方はまさに骨お手玉といつてよいものであ

た。そして、ギリシャ時代の歴史家ヘドトス（紀元前四八〇～四二五）は、そのゲームはリディア（紀元前七三〇～五三六）でつくられたと書いていたのである。

また、この骨お手玉は、英語ではナックルボーンズと呼ばれ、今でもおこなわれているということもわかった。早速、ヨーロッパ、中近東、アフリカなどから来ている学生達にきいてみると、小石や貝殻でこのパターンのゲームをしたという。

こうして、お手玉は、世界的な視野で調べてみなければならぬ遊びだ、ということがわかったのである。

世界の無形文化財

その後、シルクロードにそって、中国奥地のウイグル自治区やモンゴル人民共和国で調べてみると、現在の子どもたちも、いぜんとして羊の距骨を使った骨お手玉をしていることも明らかになった。

こうして、袋お手玉の祖形のパターンは、東はポリネシア、ミクロネシア、日本に始まり、中国や中央アジアを経て、西はヨーロッパ、イギリス、アメリカまで。南はアメリカ、オーストラリア、南アメリカに始まり、北はアラスカ、

＜ 日本のお手玉の会のあゆみ ＞

平成6年

- 3月 市内児童センターにてお手玉教室を開催
- 4月 テレビ愛媛「究極！村おこし最前線」に出演
第3回全国お手玉遊び大会準備委員会を開催
熊本の日本国際童謡館にお手玉ブローチ300個を納入
新潟県市観光協会主催イベントにお手玉教室で参加
季刊会報「おてだま」第1号を発行
- 5月 全国高校総合文化祭にむけ校外授業
- 6月 伊予三島市の幼稚園(90名)にてお手玉教室を開催
市外高校生に高校文化祭お手玉競技大会の講習
鳥取県倉吉市の百花堂にてお手玉展示
市内フリーマーケットにお手玉グッズを出品販売
「まつりイン ハワイ」(42名)に参加し、お手玉国際交流・パレード・文化のつどいコーナー・おまつり広場に参加
香川県観音寺市の探母(80名)対象にお手玉教室
NHKテレビ「列島リレー」に出演(羊の骨お手玉)
市内老人会(35名)対象にお手玉教室
- 7月 新潟県テレビネットワークの「マイたうん」に出演
南海放送テレビに出演
国際エイズ学会にお手玉を納入
第3回全国お手玉遊び大会実行委員会を開催(2回)
市内公民館(21名)、市外ボランティア団体に教室と講演
- 8月 全国高校総合文化祭にてお手玉展示
同 お手玉競技大会に講師派遣
市内公民館にて小学4年女子児童(70名)と婦人会(30名)にお手玉教室
第3回全国お手玉遊び大会実行委員会を開催
松山市の団体、市内公民館にてお手玉教室の開催
ハワイの文化センター向お手玉グッズの製作
季刊「おてだま」第2号発行

シベリアに至るまで分布していることがわかってきたのである。

歴史的にみても、前述したように、古代ギリシャやローマ時代には一般化した遊びであったが、その後私は、マケドニアの中心地であるテッサロニキの考古学博物館で、紀元前五百年頃の子どもの墓から発掘された羊の距骨五個をみた。

また、トルコのアナトリア文明博物館を調べていて、ネオ・ヒッタイト時代(紀元前一二〇〇～七〇〇)のお城の石垣のレリーフに、お手玉をしている図が描かれているのを発見したのである。

大屋町の石なんご

このように、日本の袋お手玉の祖形は、記録上でも紀元前一千年までさかのぼり、その分布は世界中に及んでいるのである。これはまさに、世界的無形文化財であると言わねばなるまい。しかも、その三千年に及ぶ伝承と、世界的規模の伝播が、主として子どもたちの手によっているということも驚きである。

ところで、日本におけるお手玉は、昭和四十年頃にはほとんど消滅していったのであるが、兵庫県の大屋町(但馬)だけは現在まで伝承してきた。大屋町のは多数の小石を使

うボタンで、名称も「石なんご」という。数え唄を歌いながら拾いあげていくのであるが、西谷と南谷ではまったく異なる唄が歌われる、というのも興味しんしんである。

ところが、今の小・中学生はこの遊びをしなくなり、今まさに、石なごは大屋町からも消滅しようとしている。

これは、石なごという世界的無形文化財が、日本から消え去る、という文化史的大事件を意味しているのであり、こればかりは、なんとかくい止めたいと思うことしきりである。

(京都大学教育学部教授)

「日本のお手玉の会」支部設置要綱

【支部の定義】

支部とは、「日本のお手玉の会」の会員が、地域的に集まって、本会の目的達成のための諸活動を行うとともに、楽しい仲間会を形成することをいう。

【支部の設定】

- (1) 支部の会員は、「日本のお手玉の会」の会員を10名以上とします。
- (2) 支部の名称を定めて、代表者(責任者)を1名選出して下さい。
- (3) 本部あてに日本のお手玉の会支部設置申込書を提出して下さい。
- (4) 支部は、会員から年間3,000円(1名)の会費を徴収します。このうち1,000円(1名あたり)は本部に納めて下さい。本部は、会員証の発行・機関紙の製作費および通信費に当てます。

残りの2,000円(1名あたり)については、支部の運営・活動費に当てます。

ただし、会員パッチが必要な場合は、別途1,000円(1個)をそえてお申し込み下さい。

- (5) 本会の会計事業年度は1月から12月とします。年度途中の支部設置の場合、7月1日以降は半期計算(半額)とします。
- (6) 本会の会費を一括納入して下さい。
- (7) 支部の会員名簿を、年会費の納入に合わせて本部あてに提出して下さい。
- (8) 本部が主催する行事や活動には、積極的に協力して下さい。
- (9) 支部が主催または協賛する行事などの報告を、年2回程度行って下さい。
- (10) 本部からの通信・連絡事項を支部会員に伝えて下さい。

おてだま message



品川嘉也様の生前のご略歴

ニューヨーク州立大学客員教授を経て、日本医科大学教授、医学博士、雑誌「雲雀」主宰、日本のお手玉の会顧問

*このお便りは、平成四年九月の第一回大会にお寄せいただきました。
その後、平成四年一〇月に先生はお亡くなりになりました。

素晴らしいお手玉をありがとうございました。さっそく家に持ち帰り、我が家に飾りました。懐かしい香りが部屋に満ちると、家族の者も、お手玉を一つ、もう一つ、と手にとって遊んでおりました。

お手玉との付き合いは、実を申しますと数年前にあるんです。

ある財団法人が、人材活性の講座を開くために相談に来たことがありますが、私はその監修をやりまして、人の話を聞くだけの講座では面白くない、身体を動かしながら、しかも頭を刺激する体操をいろいろやってみようと言いました。

脳への刺激を与え、ボケを防いだり、やる気を起こさせるという裏付けは、私の大脳の研究があり、その理論に基づいて、身体や指を動かす体操などを、アスレチッククラブの指導者たちと協力して考えました。年齢は中高年を意識したもので、筋肉や膝を痛めたりすることではなく、誰にでも、どこでも出来るものになりました。それをまとめたのが、拙著「頭が突然鋭くなる右脳刺激法」です。

財団法人で講座を開いたときも、本が出版された後、新宿の朝日カルチャーセンターで講座を開いたときも、お手玉を使ったのです。本の中では、ビジネスマンを対象としたため、道具は事務用品になりましたが、何でも利用できるのです。

インストラクターの先生は、「お手玉は使いやすく、お年よりでも、小さなお子さんでも道具としてなじみやすく、安全なのです」とおっしゃっていました。

この度、愛媛のご縁で「日本のお手玉の会」の顧問就任のお話がありましたが、お手玉の縁もあつたような気がします。三年前の海外出張の時も、向こうの方へのおみやげに義母が作ったお手玉を持って行ったことがありますので。

今のところ東京での仕事が忙しいので、なかなか愛媛には行けません。何かお手伝いができることがありますしたら、なんなりとおっしゃって下さい。

東京都文京区千駄木

品川 嘉也

前夜祭など新企画を加えて

第3回 全国お手玉遊び大会

第三回全国お手玉遊び大会は、平成六年一〇月一日と二日の両日、日本のお手玉の会と実行委員会の主催で、新居浜市前田町のリーガロイヤルホテル新居浜で開催されます。

「お手玉のロマン」その歴史性と国際性」が行われます。講演の後は懇親会に移り、参加者全員で食事をしながら、懇談を行います。翌日の大会を前に、お互いに親睦を深めたり、全国各地の活動や状況の報告のほか、日本のお手玉の会の大賀会長、宮中副会長、藤本顧問、友近顧問と話し合い、懇親を図ることになっています。

前夜祭は、一日午後六時からリーガアクアガーデンで幕を明けますが、日本のお手玉の会の総会に引き続き、京都大学の藤本浩之輔教授（日本のお手玉の会顧問）の講演

二日の大会は、午前一〇時からリーガロイヤルホテル新居浜で開催します。午前中は

個人戦が行われ、午後からは団体戦、創作自由演技などの競技大会が行われます。

とくに今年は、国際家族年に当たることから、明るく楽しくほほえましい家族チームには、「家族賞」が贈られることになっています。

また、大会中に大正琴演奏、祝い太鼓、お手玉コンガ、わらべ歌のコーラスなどのほか、お手玉教室、お手玉技量認定審査など、盛りだくさんの催しが行われます。

前夜祭、競技大会とも多数の参加をお待ちしています。

大会についてのお問い合わせは、日本のお手玉の会の事務局までどうぞ。

ありがとうございます

布地

・神奈川県座間市

・有限会社ルッモード研究所

・岡山県高梁市

・金澤 豊子

・愛媛県新居浜市

・奏 一子

・同

・鈴木マサ子

・同

・長野県飯田市

・篠田 啓子

・東京都世田谷区

・小泉 珠子

・鳥取県倉吉市

・福田 環

・あすき

・兵庫県神戸市

・信成物産株式会社

製作・創作ボランティア

・愛媛県新居浜市

・荒井 壽子

・同

・神野八千代

・同

・谷口 郁子

・同

・高橋 咲子

・同

・近藤 伸恵

・同

・他、委員のみなさま（敬称略）

第二回

全国お手玉遊び大会

遊び大会

1994
10.2日

新居浜市
四国・愛媛県

新居浜市
四国・愛媛県

新居浜市
四国・愛媛県



ご協賛のお願い

大会運営のための資金づくりにご協力をお願い致します。

《振込先》

銀行名：伊予銀行 新居浜支店
口座番号：普通預金 250-1-3678415
口座名義人：第3回お手玉遊び大会実行委員会
事務局長 森賀 啓雄

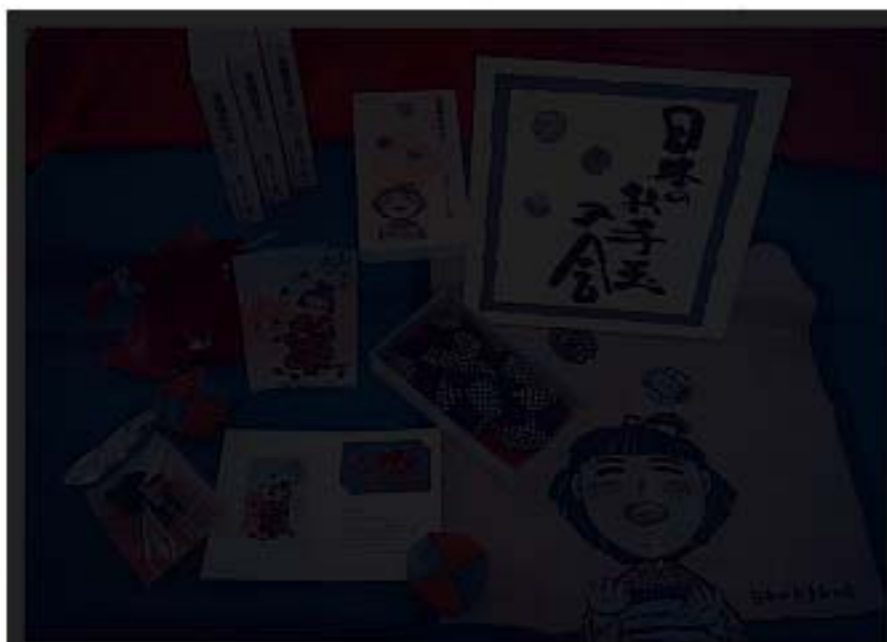
ボランティアスタッフ募集

日本のお手玉の会では一緒に活動していただける方を広く募集しております。

- ・何かをしてみたい・縫うことが好きな人・自分の作品を展示したい
- ・お手玉に関心がある人・お手玉の本を製作したい・企画をしたい
- ・語学をいかしたい・子供たちに教えたい・絵を描くことが好き
- ・機関紙の編集スタッフ・グループで参加したい・遊び方を教えてほしい
- ・お手玉の歴史を勉強したい・など

ふりがな	
氏名	
住所	〒
TEL	FAX
登録していただける時間	内容
1. () 曜日	~ : ~ ()
2. () 曜日	~ : ~ ()
3. () 曜日	~ : ~ ()
その他	

おてだまグッズ



◆ビデオ<VHS>

「全国お手玉投げマニュアル集」
¥5,000

内容15分30秒

全国お手玉遊び大会の模様、
競技内容、お手玉の作り方
段位認定についてなど

◆お手玉ハンカチ(大判)
¥800

◆お手玉テレホンカード(2枚組)
¥1,400

◆座ぶと人型(標準)お手玉
5個人 ¥1,100(箱入)
3個人 ¥500
1個人 ¥800(袋入)

◎ 伝承あそびの教室1外あそび

◎ 伝承あそびの教室2内あそび

◎ つくってあそんで!

お手玉しましょう

◎ わたしの心に生きる母

◎ わすれないよ えりちゃんのふん

◎ ビデオ「おかあさん」

サトウハチロー 自作朗読詩集

◎ 文庫版 詩集 おかあさん

1, 2

◎ 小唄あそび パート2

◎ 草花あそび事典

◎ 野外あそび事典

田中邦子著 ¥515

田中邦子著 ¥515

田中邦子著 ¥1,200

宮中雲子著 ¥1,200

宮中雲子著 ¥920

¥3,000

サトウハチロー著

各 ¥500

山口信子著 ¥3,500

藤本浩之輔著 ¥1,600

藤本浩之輔著 ¥1,800

お手玉関係図書



お手玉で 「まつりインハワイ」に参加

近況
報告

日本のお手玉の会では、6月18日、19日の両日
ハワイで行われた「まつりインハワイ」に、宮中
副会長を団長に42人が参加しました。パレードや、
日本文化の集い、お祭り広場に参加し、ハワイの
人たちはもとより、多くの国々の方々と、お手玉
遊びを通じて交流を深めました。

また、17日にはビショップ博物館を訪ね、ハワ
イの伝統的な遊び「キモ」の調査も行いました。
短い期間ではありましたが、国籍を超えた交流を
深め、成果の大きいお手玉遠征となりました。



発行・編集
日本のお手玉の会
新居浜アムニティ倶楽部お手玉委員会
〒792 愛媛県新居浜市庄内町1-13-14 TEL・FAX/0897-36-0600